

Granada DANSEI ゆず肌

ゆずの皮膚様の意匠。

●機能 防藻・防カビ、弾性

●使用材料・使用器具

使用材料

グラナダ弾性 20kg/角缶
 キクスイ プライマー スーパーE 15kg/角缶

使用器具

計量 秤
 下塗り エアレススプレーなど
 基層塗り リシンガン
 模様塗り リシンガン

●標準施工仕様

(20℃、65%RH)

工程	使用材料	調合 (重量比)	所要量 (kg/m ²)	塗り 回数	工程間隔時間(hr)		備考
					工程内	工程間	
下塗り	キクスイ プライマー スーパーE	15kg 無希釈	0.15~0.19	1	—	3以上	エアレススプレーなど
基層塗り	グラナダ弾性	20kg	0.86~1.0	1	—	6以上	リシンガン 口径:3~4mm 吹圧:0.5~0.6MPa
	清水 吹付け塗り	1~2kg					
模様塗り	グラナダ弾性	20kg	0.4~0.6	1	—		リシンガン 口径:4mm 吹圧:0.5~0.6MPa
	清水 吹付け塗り	1~2kg					
養生撤去	養生シートなどの撤去を行う。				—	直後又は 乾燥後	
最終養生	施工後、降雨の恐れのある場合は適切な保護養生をする。				—	24以上	

●標準施工要領

0. 注意点

- ①ゆず肌パターンは特に薄塗り仕上げであり、下地は特に平滑であること。
- ②ゆず肌パターンは特に薄塗り仕上げであり、下地は特に吸い込みムラのないこと。
- ③ゆず肌パターンは特に薄塗り仕上げであり、乾燥が速いため、施工面積や、日光など考慮し、吹き継ぎムラがでないように施工する。
- ④この意匠の用途としては、内壁を主とし、外部は軒天、アクセント使用程度とする。

1. 基層塗り

- ①グラナダ弾性は、開缶後缶壁に付着した主材を缶内に落とし、一度均一にまぜる。
- ②グラナダ弾性に、指定量内の清水を加えハンドミキサーなどで均一に混合し、定められた模様になるように粘度を調整する。計量は秤や定量ヒシヤクなどを使用する。
- ③基層塗りは、下地がスケないようにリシンガンで吹き付ける。できるだけ平滑に吹く。

2. 模様塗り

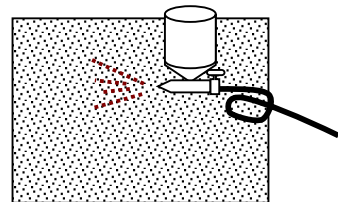
- ①主材は定められた仕上りになるように指定された清水を加え、ハンドミキサーなどで均一に混合する。
 なお、計量は秤などを使用し、希釈水量はあらかじめ試し塗りして決める。
- ②模様塗りは仕様にあった施工用具を使用し、指定された所要量をゆず肌調に吹き付ける。
- ③希釈、ガンの口径、吹き付け圧などの条件設定で、フラットにならないように吹く。



+



均一攪拌



3. 養生撤去他

- ①養生の撤去は、施工終了後直ちに行う。すぐにできない場合は、材料が完全に乾燥した後、慎重に行うこととする。
- ②外部施工で、施工後、降雨の恐れのある場合は適切な保護養生をする。